

# 害虫防除の新たな未来を切り拓く

## 第62回日本応用動物昆虫学会 一般公開シンポジウム

「保全的生物的防除とIPMへの取り組み

—土着天敵の実用的利用を考える—

オーガナイザー：武田光能（農研機構 野菜花き研究部門）

講演者（敬称略）

Geoff Gurr (Charles Sturt University, Australia)

「Conservation biological control of pests in the molecular era」

大野 和朗（宮崎大学農学部）

「農業生態系の多様な天敵をうまく使えるのか？」

柿元 一樹（鹿児島県農業開発総合センター）

「露地野菜での保全的生物的防除の生産地での実践」

増井 伸一・片山 晴喜

（静岡県農林技術研究所果樹研究センター・同農林技術研究所）

「カンキツ産地における土着天敵の種構成に対応した害虫管理体系の構築」

日時：平成30年3月25日（日）午後1時30分～5時

場所：城山観光ホテル（ロイヤルガーデン）

参加費・申込：不要（但し、収容上限500名につき、先着順となります。）

協賛：鹿児島県，鹿児島大学農学部，NHK鹿児島放送局，鹿児島テレビ放送(株)，  
(株)鹿児島放送，(株)鹿児島讀賣テレビ，(株)南日本放送，南日本新聞社



お問い合わせ先

鹿児島県農業開発総合センター  
生産環境部

電話：099-245-1155



留意事項

- ・会場の城山観光ホテルへ飲食物の持ち込みはできません。
- ・会場への自家用車のご利用はお控えいただき、公共交通機関またはホテルのシャトルバスをご利用ください。